あじさい

弥栄中学校
PTA広報
第79号
H30年3月

今年度を振り返って

校長　郷原　正継

弥栄中学校に赴任して、あっという間に二年目が終わろうとしています。素直な生徒たちに囲まれて充実した学校生活が送れていることに感謝しています。保護者の皆様にも、PTA総会からスタートして、年二回の環境整備作業、市ソフトバレーボール大会への参加、学習発表会でのPTA合唱、学年親子活動など多くのPTA活動にご協力いただき、ありがとうございました。いずれの活動にも多くの保護者の方に参加していただき、充実したものにすることができました。来年度には、いよいよ生徒数が最少となり、PTA活動も大変になるかもしれませんが、今年度同様一致団結して乗り切っていければと考えています。卒業生となる保護者の方も含め、引き続きご協力をよろしくお願いします。

弥栄中学校では、「キャリア教育の推進」を重点に学校教育に取り組んでいます。その目的は、「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てること」です。学校がこれまで取り組んできた教育と保護者・地域の方との協力があり、確実に「自立」のための力がついていると考えます。学校だよりでもお知らせしましたが、「博報賞」を受賞したことも一つの表れです。審査委員からは「学校図書館を核とする十年近い取組である。読書活動を通して学んだことを生徒たちが自分のことばで表現する実践も行われており、山間部の小規模校という環境をむしろ強みとして生かし、生徒と教師が協働して地道に取り組んだ意義は大きい」と評価していただきました。このことに限らずいろいろな場面で、その成果は見られます。生徒たち一人一人がしっかりと自信をもって今後の生活に生かしてくれればと期待しています。特に、三年生は弥栄中心の生活が終わり、いよいよ大人への第一歩が始まります。みなさんのこれからの活躍を期待しています。

保護者の皆様、一年間学校教育にご協力いただきありがとうございました。

一年を振り返って

PTA副会長　牛尾　将能

PTA副会長として、この一年間名ばかりで研修などに参加することが出来ず大変申しわけございませんでした。

環境整備作業では、前教頭先生、前PTA会員の方に協力していただいたりし怪我なく整備でき安心しましたが、年々会員の減少で時間延長と負担もかかっています。先生方、保護者の方のおかげで無事作業が出来ていることに感謝しています。

各事業部の活動についてですが、生活部は、特に市P連ソフトバレーボール大会で、少人数の中で小中合同で練習をして一チームで大会に臨まれ健闘されたり、教養部は、PTCA講演会で、日本食育協会の山口先生に食習慣の話をして頂いたり、発表会でのPTA合唱等、広報部は、「あじさい」の発行をされたりと、それぞれ少人数の中で、部長、副部長を筆頭に活動をされており、大変お疲れさまでした。

親子活動については、先生方にも参加していただき、今回初めて一、二年生は合同の親子活動で親睦を深められ、三年生は九年間共に歩んできた親子が集まり活動され、いい思い出になったと思います。

小中合同運動会は、小学生、中学生お互いに協力し合って素晴らしい運動会になり地域の方々も喜ばれたと思います。感動しました。

学習発表会は、執行部を中心に準備や練習の成果が発揮できた発表会でスローガン通り「SHARE SMILE」になったのではないでしょうか。

一年間を通し、少人数の中、いろいろな経験をさせていただいたのも、先生方、PTA会員の方、地域の方に支えられ、協力していただいたおかげです。本当にありがとうございました。

PTA副会長　佐々木由紀

今年度のPTA副会長を務めさせてもらい早くも一年が終わろうとしています。年々、生徒数の減少に伴い保護者数も減少してPTA活動も大変になっていますが、奉仕活動・ソフトバレーなど皆様の協力のおかげでいろいろな活動が出来ていることは大変素晴らしいことだと思います。生徒と保護者の顔がすぐに一致することも小規模校ならではだと思います。

小・中学校を通して約十年間に、研修・講演などでいろいろな人のお話を聞き、目から鱗が落ちることがあり勉強になりました。（たまに睡魔と戦うこともありましたが・・・）皆様も都合がつけば足を運ばれてみてはいかがでしょう。

私にとっては、新年度は最後の弥栄中学校のPTA活動になります。保護者もさらに少なくなりますが、少なくても助け合ってより良いPTA活動が出来るように協力していきたいと思います。

一年間、PTA活動に協力いただきありがとうございました。

卒業生へ！　卒業おめでとう！
先生方からのメッセージ

✿ 古田　美保

三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。皆さんと初めて会ったのは、まだ日差しの暖かな春でした。一年もたっていませんが思い出すととても懐かしくなります。私の三年生のイメージは「仲良し」です。学級目標は「ベストフレンド」でしたが、まさに皆さんのことだと思います。誰とでも、いつでも仲が良くて、こんなに仲良くなれることはすごいと感心するほどでした。

皆さんと接しているとその理由がよく分かりました。ちょっと落ち込んでいる人がいると声をかけ、悩んでいたことを笑いに変えていく・・・。また、声かけも本当に自然で、相手への優しさを感じました。

そんな友情が基盤としてあるからこそ、小中運動会や学習発表会などの行事を見事に成功させたのだと思います。これからの人生、きっとつらいこと、大変なこともあるでしょう。そんなときはこの弥栄中学校で作った思い出、そして仲間を思い出し乗り越えてほしいと願っています。

✿ 佐藤　博人

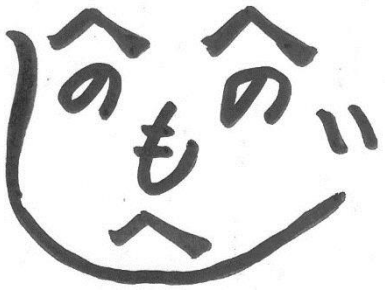
卒業される皆さんへ

皆さんが入学して、あっという間の三年間でしたね。皆さんと三年間を共に過ごすことができて、本当にうれしくそして、ちょっぴりさみしい気がします。皆さんの入学当時の幼い顔つきから考えると、ずいぶん体も心も大きく成長したなと思います。皆さんを一言でたとえるなら『おっちょこちょいでよく失敗もしたけれど、笑顔があふれ仲が良く、やるときはやる学年』という印象です。

小中合同運動会での応援のかっこいいこと、学習発表会での神楽の堂々とした舞。『これぞ最高学年！』と心が震えたのを思い出します。

さて、いろいろなことで活躍してきた、この弥栄中学校を巣立って行かれる皆さんに、これからの人生への花むけの言葉を送ります。

『へ』理屈言わず
『へ』能書き、たれない
『の』返事は大きく
『へ』能率良く
『も』目標持って
『じ』平常心で
『』実行する



御卒業　おめでとうございます。

✿ 和田　充彦

ご卒業おめでとうございます。卒業生のみなさん、保護者のみなさん、感慨も一入のことと思います。お別れに竹の根の話を紹介します。「竹の根には二種類の性質がある。一つは地中で石にぶつかるとそこで立ち往生して根が地表に出てやがて枯れてしまう根(根をあげる)、もう一つは石にぶつかったとき、その石を抱くようにしてまた地中をのびていく根。」

他人(ここでは石)が悪いと他人のせいにすることは、弱音(根)を吐くことになります。そうではなく、みなさんには、他人(石)を包み込み成長する人になってほしいと思います。そうなるためには、「人の意見に耳を傾ける、そして静かに自分を振り返る(謙虚)」ことです。そのことは他人を許す心や「心友」を作ることにもつながります。話したり、(時にはグチも)聞いてもらったりする心の友をもてば、弱音(根)を吐くことはありません。いつも明るい方向を見ていれば自然に道は開けます。みなさんの健闘を祈ります。

✿ 羽柴　千晴

国語の時間に「言葉の力をつけよう、語彙を増やそう」とよく話しました。豊かな想像や深い思考は言葉を通して行われます。言葉があるから自分の思いや考えを相手の心に届けることができます。これからもさまざまな人と関わりながら、なりたい自分になるために、その支えとなる語彙力をつけ、言葉を磨いていきましょう！　卒業おめでとう！

✿ 郷原　延尚

ご卒業おめでとうございます。バスケ部と一緒に過ごした日々から次のことを教えてもらいました。「仲間が居るから戦える。仲間が居るから喧嘩する。仲間が居るから仲直りできる。仲間が居るからパスができる。仲間が居るからこそバスケができる。」十五人の仲間との絆と今後出会う仲間との絆を大切に過ごしてほしいです。

✿ 山田　優子

人生、逃げることも時に必要だと思います。が、逃げグセはつけてほしくないなとも思います。“「とにかくいっしょうけんめいか」人間のみりょくの大切なひとつだね”（言の葉墨彩画家:ひろはまかずとし）一生懸命は伝わります！お互いとことん生きていきましょう！！卒業おめでとう。

✿ 木村　佳前

私からは、皆さんへ、堀川ひとみさんの「ねえ」という歌の歌詞を贈りたいと思います。

♪　ねえ　持てるもの　ガラクタばかりでも　唯一の武器がその中に潜んでる　大事に磨いて光にあてたら　だれよりまばゆい光をはなてるよ　大丈夫？大丈夫！　…

一人ひとり、得意なことや不得意なことがあります。不得意なこと(ガラクタ)に目が向きがちですが、私は皆さんに得意なこと(武器)をとことん磨いてほしいと思います。皆さんの高校での飛躍、社会人として活躍を期待しています。

✿ 大野　佑樹

ご卒業おめでとうございます。行事や部活動では、『声』と『背中』でいつも後輩達を引っ張ってくれる三年生でした。

四月からの新しい道に迷うこともあるかもしれませんが、悩み、考えている時間は、人生の中で最も大切にしないといけない時間の一つです。

皆さんのこれからの人生が、明るく元気なものであるように願っています。

✿ 林　杏奈

ご卒業おめでとうございます。

いつも和気あいあいとしていて、学年の隔たりなく下級生と接している姿が印象的でした。何気ない行動や声掛けから、心優しい三年生だなあといつも感心していました。

春からは高校生。勉強も部活もその他も、その時しかない時間を精一杯楽しんでください。これからもずっと応援しています。

✿ 原　久美子

ご卒業おめでとうございます。CMでも流れていましたが、「しっかり勉強せぇよ。頭の中のものは、自分だけのものだけぇの。」これは祖父が言っていた言葉です。これまでに学んだこと・経験したことは、皆さんだけの力です。自信をもって、新しいステージに挑戦してください。いつまでも皆さんの幸せを祈っています。

✿ 秋田　清

三年生のみなさん、卒業おめでとうございます。

希望多きこれからの未来、努力次第で素晴らしい人生が開けます。あきらめず自分を大切に、夢をもって進んでください。一度きりの人生、みんな楽しく素敵な未来をつかめますように願ってます。

✿ 三谷　昌明

ご卒業おめでとうございます。

坂本龍馬の言葉に「たとえ溝の中で死んでも前向きに死にたい」というのがあります。皆さんは若いので多くの悩みや苦しみに突き当たると思います。その時には自分で考えぬいた一つの方向にとにかく前進してみることです。

そうすると何らかの進む道が見えてくると思います。

『卒業生の皆さんに幸多かれ』と祈ります。

✿ 大崎　裕子

卒業おめでとう。三年間学んだことが、どれだけ心に残ったか今はわかりません。いつか役に立ち、力になり、花咲く日がくることを願っています。私が伝えたことは、その種まきだと思っています。昔の人の生き方や日本の文化を「正しく」学べば誇りと自信がもてます。自分で調べて知ってください。それが一番大事です。

卒業生、家族からのメッセージ

✿ 琴野　和世

卒業生の皆さんとは一年間しか過ごすことができませんでしたが、美術の時間はとっても静かでゆっくりと過ぎていきました。高校生になると芸術は選択になりますが、ぜひ美術を選んで更に感性を磨いていってくださいね。

✿ 横山　貴子

学級に飾ってある「ベストフレンズ」の文字。友だちは喜びを倍にし悲しみを半分にしてくれる…そんな仲間と共に様々な経験を重ね成長していくあなたたちは輝いていました。
卒業おめでとう！　今後の活躍を期待しています。

✿ 上田　匠己

ぼくは三年間でいろいろなこと学びました。
ぼくは中学校で陸上部に入り、三年生の時にはキャプテンとして頑張りました。部活動だけではなく家に帰っても自主練習を頑張りました。高校でも陸上部に入るのでもっと強くなれるように頑張りたいです。
家族や先生方今までありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

✿ 家族より

匠己　　卒業おめでとう！
小学二年から始めた陸上も、中学校では部活で頑張っていましたね。先輩や仲間や後輩と共に三年間打ち込んで、自信も付きましたか？まだまだと思う事はこれからの成長に繋がる大切な気持ちです。これからの高校生活で思いきり頑張って下さい！寮生活も始まり何もかもが初めてだけど、家族や気心の知れた仲間達がいつも味方でいるから心配なく☺色々な面で成長していく匠己を皆んなで応援するよ！感謝の気持ちを忘れず、仲間と切磋琢磨しながら羽ばたいてください！

✿ 牛尾　将大

この三年間色々なことを、学びました。
僕は、中学校に入って、バスケ部に入り、たくさんのことがありました。僕は、たくさんけがをしたので、かなり迷惑をかけました。でも、いつも「またか」などなにか言ってはいたけれど、それでもいつも面倒をみてくれました。本当に感謝しています。
三年間、ありがとうございました。

✿ 家族より

将大、卒業おめでとう。
中学に入学しあっという間の三年間だったね。
バスケ部に入部し、いつも楽しそうで、バスケの話ばかりしてたように思います。（県大会にいけた事嬉しかったよ）
生徒会長をさせていただき、大丈夫かと心配でしたが無事やり切れて良かったです。
この三年間、楽しく過ごせたのも、良き仲間、先生方、支えてくださった方々のおかげです。これからも、その事を忘れずに、希望する道に向かって進んでくれることを願って、応援してます。

✿ 大塚　陽希

僕の中学校での思い出は、部活動です。中学校生活で最後の県総体に出ることができてうれしかったし、とても良い思い出になりました。部活動のことだけでなく、いろいろ支えてくれたお父さん、お母さんにはとても感謝しています。まだまだ支えてもらうことは多いと思うけど、よろしくお願いします。

✿ 家族より

陽希、卒業おめでとう。あっという間の三年間。でも、部活動・行事・勉強と充実した中学校生活でしたね。先生から教わったこと、地域の方から教わったこと、友だち同士で学びあったことを忘れずに、これからも歩んでください。いつも応援しているよ。

✿ 大野　晴基

中学校三年間あっという間でした。勉強や部活はこの十五人がいたからとても充実したものになったと思います。先生方やこれまで支えてくれた親には本当に感謝しています。今まで本当にありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願いします。

✿ 家族より

はるへ
中学校卒業おめでとう。
学校では勉強も部活もコツコツと頑張り、家のことも文句も言わず手伝ってくれました。ありがとう＆お疲れ様。
四月から新しい生活が始まりますね。外の世界は広く、未知の出来事がたくさんあります。よく考え、選び、進んでいってください。家族みんなで応援しているよ。

✿ 佐々木　颯馬

三年前の春、僕はわくわくした気持ちで入学しました。ですが、あっという間に時が過ぎました。
中学校生活は、皆で一つになって何かを成し遂げるという場面がたくさんあって、色々な事を学ぶことができました。
このクラスは本当に最高のクラスでした。
今まで支えてくれた家族には感謝しています。
中学校で学んだことはこれからの生活に生かしたいです。

✿ 家族より

卒業おめでとう！
保育園の時から、習い事は三日坊主でしたね。そんな颯馬が、中三の六月には県総体を目指して気合を入れる為に仲間たちと本当の坊主になった時はビックリしました(笑)。最高の恩師や仲間に恵まれて、バスケ、駅伝、Nコン、剛力と燃えに燃えた激動の三年間だった思います！弥栄中学校の卒業生という事に誇りを持ってこれからも頑張ってください！

✿ 鼎本　秀介

二年前初めて弥栄中学校に緊張しながら登校したことを覚えています。あの日から、あっという間に三年がたちました。中学では、部活動と学習発表会などが思い出に残っています。そして、喧嘩することは多かったけどいつも支えてくれたお母さんには本当に感謝しています。先生方、いろいろなことを教えてくださってありがとうございます。

✿ 家族より

秀介くん！卒業おめでとう。
弥栄での教育も終わり、これからの将来は自分で切り開いていくことになります。
秀斗では叶わなかった県総体への道も、秀介は実現できました。
市総体での三中戦！沢山の人に感動を与えてくれた試合…最高でした。あの時の気持ちを忘れないでください。
そして、今まであなたに関わってくれた全ての人に感謝しながら大人になってください。

✿ 谷　夏妃

私は、しなさいと言われたことを忘れてやっていなかったり、夜お風呂に入るのが遅かったりなど、お母さんにはいろいろと迷惑をかけてきました。でもこれからはあまり迷惑をかけないようにします。お母さん、いろいろとありがとう。

✿ 家族より

保育園からずっと一緒だった仲間と離れ、それぞれの将来に向かって、自分で決めた道の一歩を踏み出すときが来たんだね。これからもっと大変なことや楽しいことがたくさんあると思います。力を合わせてがんばって行こう。大きくなるのは嬉しいけど、寂しいので、ゆっくり大人になっていってください。卒業おめでとう。

✿ 永岡　正行

中学校生活もあとすこしとなりました。
中学校の三年間を振り返ってみると、多くの思い出ができました。
例えば、修学旅行や神楽学習などです。
最後になりましたが、地域の皆様、家族、先生方には大変お世話になりました。ありがとうございました。

✿ 家族より

正行、もうすぐ卒業ですね。小学校、中学校と九年間の義務教育間はあっという間だったと思います。友達も九年間変わらず、弥栄の中で過ごしたけど、これからは、みんなそれぞれの道を歩いて行くことになるぞ。四月からは大変だろうが、新しい環境の元、思いきり学業や社会勉強に頑張ってください。
今までお世話になった先生や地元の方々に感謝を忘れない事。父さんや母さんは少し寂しくなりますが大丈夫です。

✿ 野村　生久真

僕は、バスケ部で県大会に出場したことがとても思い出に残っています。
たくさんの応援をして下さった地域の方々、そしてバスケットの本当の楽しさを教えてくださった顧問の郷原先生、そして何よりもいつも支えてくれた両親のおかげだと思います。
両親にはいつも迷惑をかけているのに、それでも自分のわがままを聞いてくれてとても感謝しています。
これからもよろしくお願いします。

✿ 家族より

生久真へ　卒業おめでとう
バスケがんばりました。県大会に連れていってくれてありがとう。
運動会　凛々しい団長姿を見せてくれてありがとう。
駅伝　しっかりと走ってくれてありがとう。
神楽　素晴らしい舞を披露してくれてありがとう。
これからもずっと、一生懸命に取り組む姿をみせてください。
そしてたくさんの感動を、父さんと母さんに与えてください。
元気に育ってくれてありがとう。
生まれて来てくれてありがとう。

✿ 畠坂　滉大

僕は、中学二年の時に弥栄中学校に転校してきました。環境が変わって大変だったけど、皆と仲良く学校生活を送れました。
バスケ部に入っていろんなことを学んだし、県総体に出場したことなど、たくさんの思い出をつくることができました。
今まで支えてくださった方々に感謝し、これからも頑張っていきたいと思います。
今までありがとうございました。

✿ 家族より

滉大へ
転校に転部と辛い思いをしたと思うけど、弥栄へ来てとても良い仲間と出会えてよかったね。野球からバスケへ気持ちを切り替え、たくさん努力して頑張ったよね。
これからも、いろいろなことに挑戦して努力して高校生活を満喫してください。いつでも応援してるからね。

✿ 日原　賢征

中学校生活三年間でたくさんのことを学びました。報道委員長としてもがんばりました。
いろいろな行事を通して友達の大切さや協力することの大切さを学ぶことができた三年間だったので、これからの人生に役立てていきたいです。

✿ 家族より

中学卒業おめでとう。入学と同時に陸上部に入部し、いつも友達の背中を見て走っていた貴方が、初めての決勝進出を機に貴方の努力が始まりました。その後は目標を定め毎日自宅での体幹強化や近所の坂道ダッシュなど自主トレに取り組んでいた姿を知っています。結果は目標達成とはなりませんでしたが、今振り返ると思い出深い三年間で、そしてよく頑張りました。

✿ 堀江　優子

私は、部活動二年生からキャプテンをして最初はみんながまとまらずたいへんだったけど、金城と合同チームになり、だんだん声がでるようになりチームがまとまって来ました。市総体で負けて悔しかったけど、チームのみんなと、楽しくバレーが出来て良かったです。
三年間本当にありがとうございました。

✿ 家族より

卒業おめでとう。欠席が少なく、部活もよく頑張り、心身ともに大きく成長しました。
（身の回りの事と、勉強はもっと頑張ってください。）この三年間で、学んだことは、たくさんあると思います。それを大切にしてこれから進む新しい環境でも活かしてほしいです。
三年間、皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

✿ 三浦　大樹

この三年間で、たくさんのことを学びました。
まず、たくさんの人と出会いました。部活では金城と合同チームになり一緒に部活をするメンバーが増えました。二年生になれば滉大君が転校してきて同じ部活をしたり、遊んだりしてとても楽しかったです。他にも多くありますが、楽しく過ごせたのは先生や両親のおかげです。

✿ 家族より

中学入学が昨日のことのように思い出します。
三年間頑張って続けてきた部活では、最後にみんなと一緒に県大会出場できたことなど、本当に沢山の人に支えてもらいながら、いろいろな経験をさせてもらったと思います。
春には高校生ですね。中学校で学んだことや経験したことを忘れずに自信をもって、前に進んでいってほしいと思っています。家族みんなで大樹を応援しています。
卒業おめでとう

✿ 山崎　菜々

私は三年間バレーをしてきました。バレーはとても苦しかったです。
でも、仲間と苦しい練習に耐えて、心の底からバレーを楽しめたのでバレー部に入ってよかったと今思います。高校に入って苦しいことがあったとしても、あきらめず最後まで取り組みたいです。
最後に今まで支えてきてくれた家族のみんなありがとう。

✿ 山崎　萌々

私は三年間でたくさんの思い出ができました。その中でも一番心に残っていることは市総体です。残念ながら県総体には行けませんでした。負けたときはチームみんなで涙を流しました。でもバレー部に入ってよかったと感じます。三年間で「一生忘れられない思い出」ができたと思います。今まで支えてきてくれたお父さんありがとう。

✿ 家族より

義務教育　卒業おめでとう
「新しいことを知ったり、わかったりしたときの喜び」
「学ぶことの楽しさ、おもしろさ、大切さを実感できる」
こういった自然な気持ちはこれから人が人として生きていくうえでとても大切な支えになると思います。
義務教育で学んだこと、これからどんどん自立していく上で「何かをしたい」「物事を知りたい」「わかるようになりたい」等もっと興味が出てくるでしょう。自分の気持ちを高めてどんどん前進していって下さい。
そして、自分が興味をもって勉強したことを将来、たくさん話して聞かせて下さい。父さんはその時を楽しみにしてるよ。
いつでもあなた達の居場所はあるから・・・安心していくつもの壁にぶつかっても諦めず精一杯挑戦しておいで。
中学校もよく頑張りました。卒業おめでとう。